

# 乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

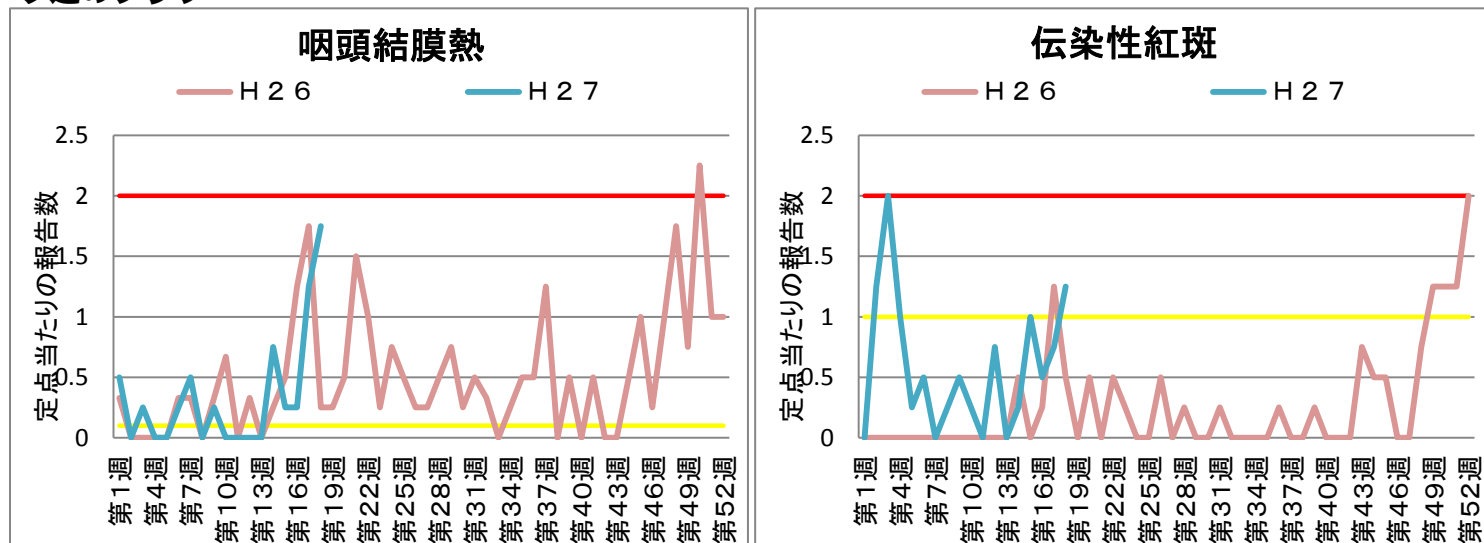
第 18 週 平成27年4月27日 ~ 平成27年5月3日

## 今週のコメント

咽頭結膜熱の報告が、定点あたり1.75件と増加しています。咽頭結膜熱はアデノウイルスによる感染症で、例年5月中下旬に増加し始め、7月下旬から8月上旬をピークに流行が見られます。プールでの感染も多いことから、プール熱とも呼ばれます。咽頭結膜熱の感染経路は飛沫感染又は手指を介した接触感染です。手洗いとうがいを励行し、タオルなどの共用は避けましょう。

伝染性紅斑の報告も、定点あたり1.25件と増加しています。伝染性紅斑はリンゴ病とも呼ばれるヒトパルボウイルスB19による感染症です。妊娠されている方が、感染すると胎児水腫や流産を起こす場合があるので注意が必要です。

## 今週のグラフ



\* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

## 今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	1.33	手足口病	1.5
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	1.25
咽頭結膜熱	1.75	突発性発しん	1.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.25	百日咳	-
感染性胃腸炎	7.5	ヘルパンギーナ	-
水痘	1.5	流行性耳下腺炎	0.25

定点当たりの報告数 = 一週間の報告件数総数 / 定点数

\* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

## 参考資料等

報告週対応表

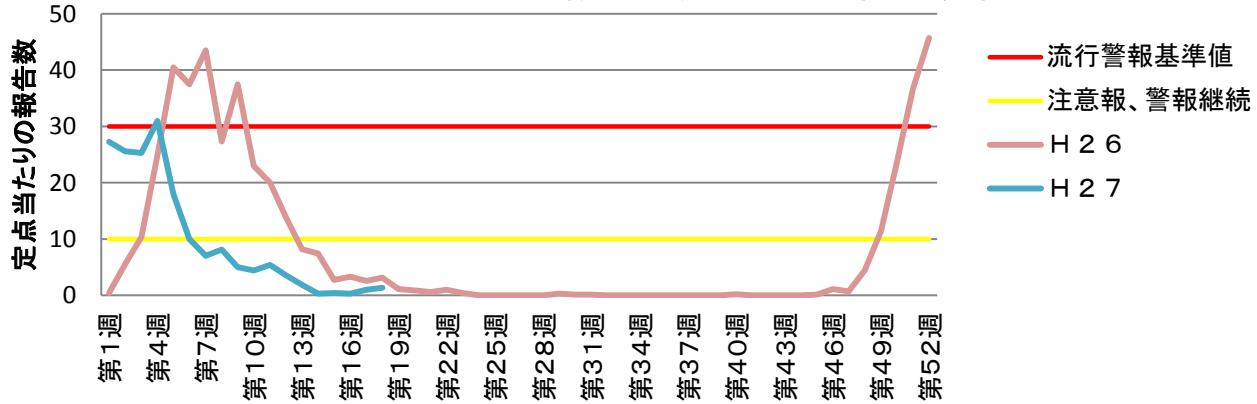
警報・注意報基準値の説明

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

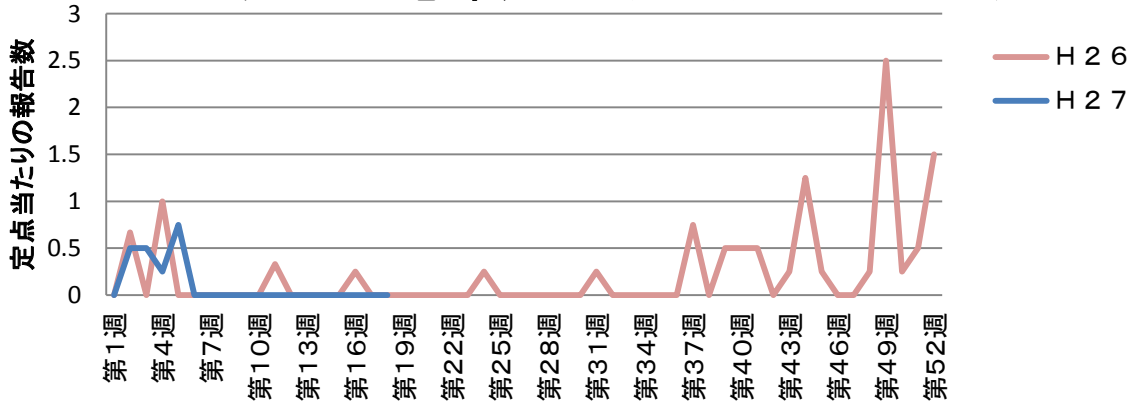
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide05.html>

## 定点報告による各疾病の推移

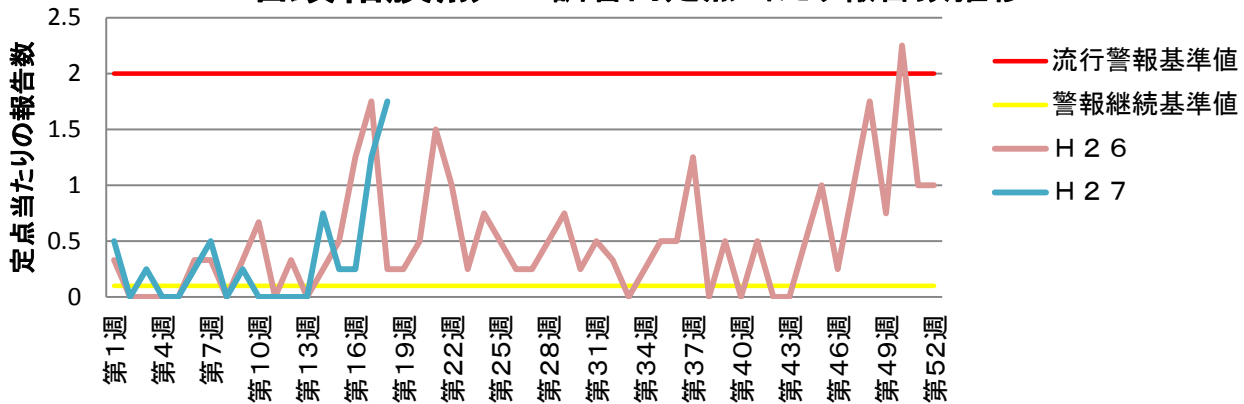
## インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



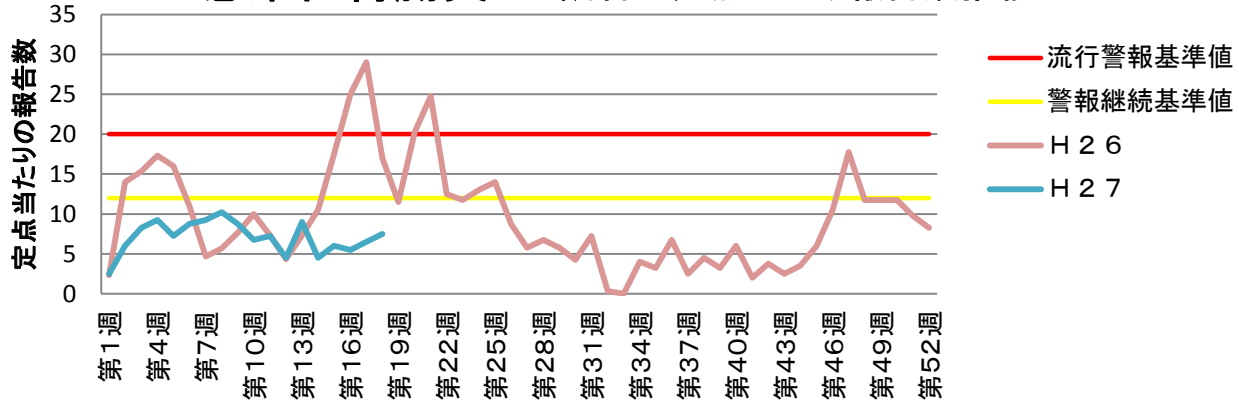
## RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



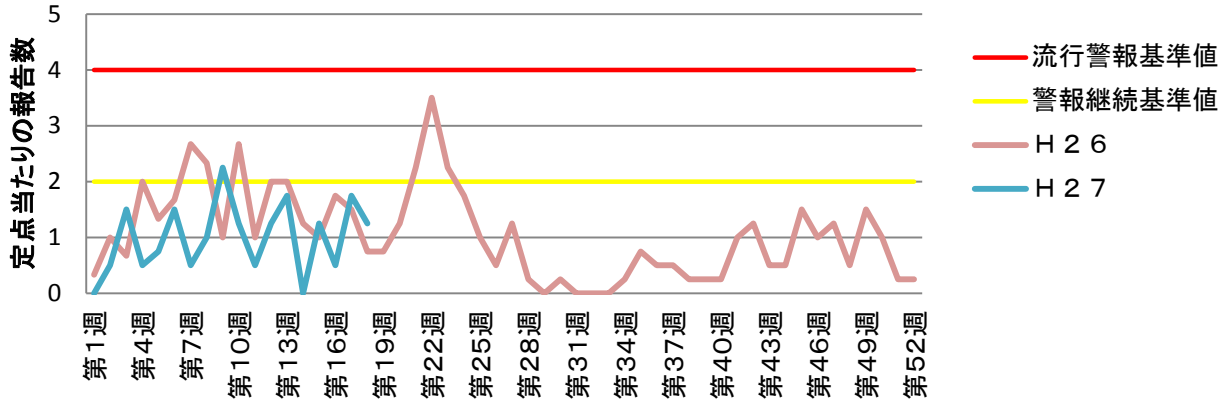
## 咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



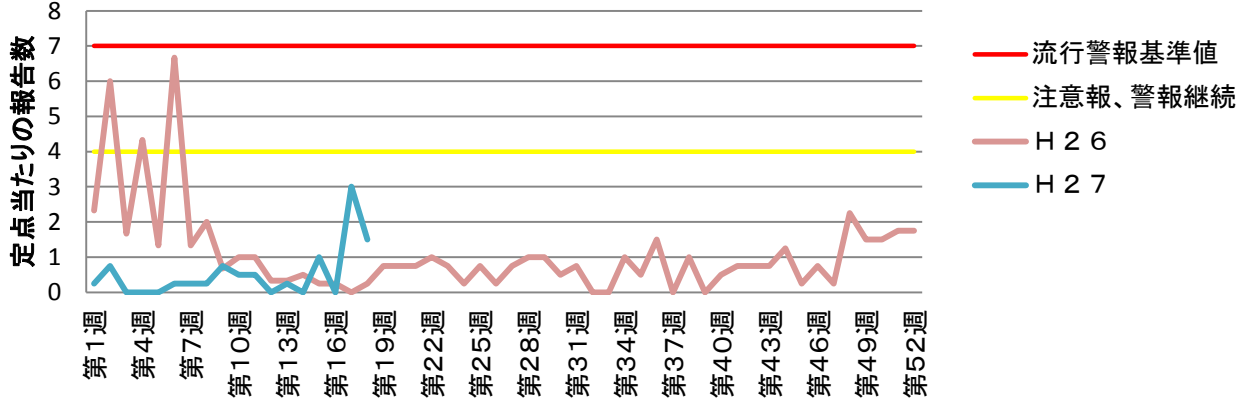
## 感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



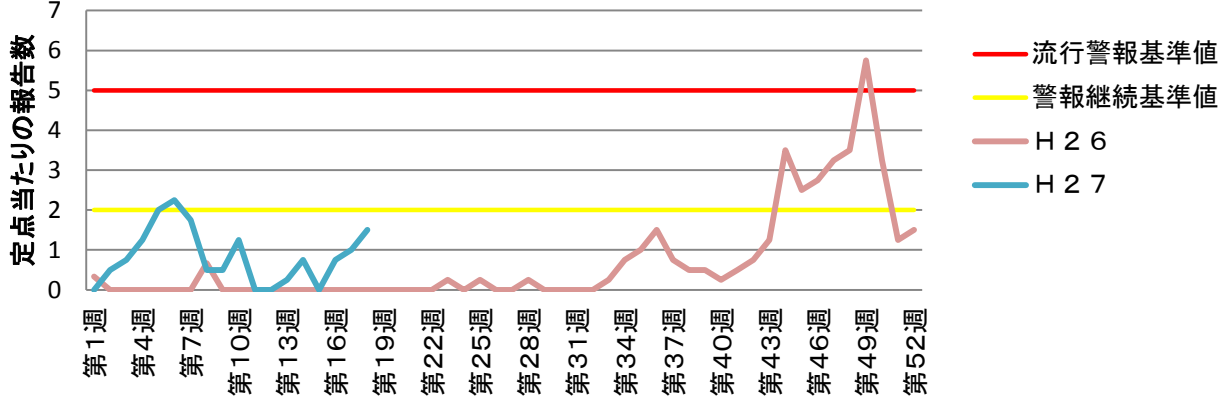
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



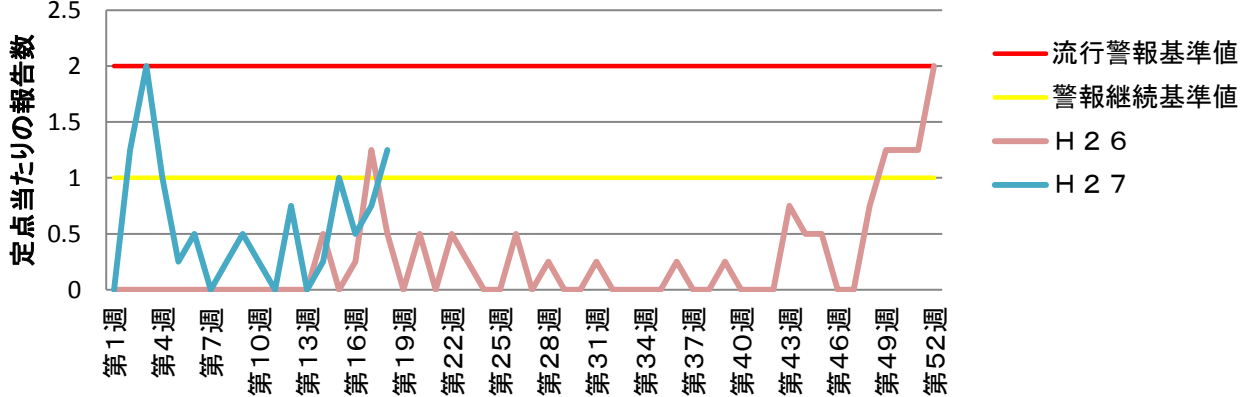
### 水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



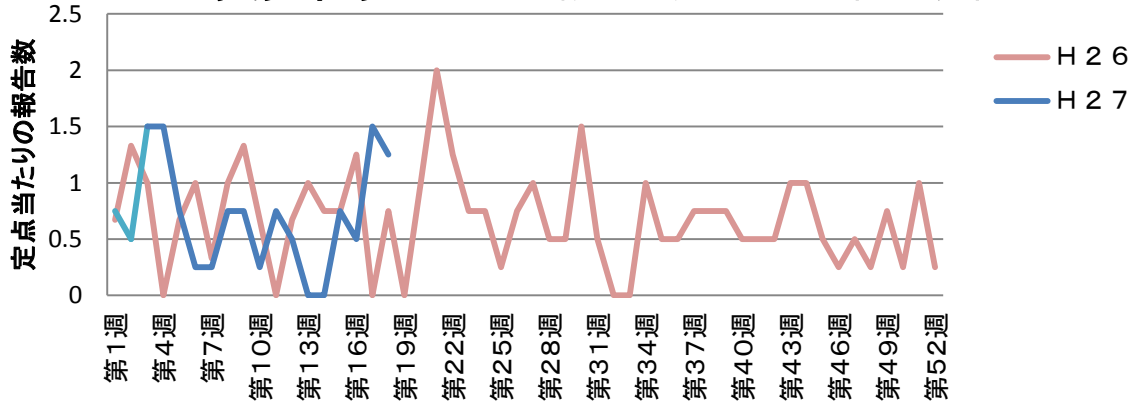
### 手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



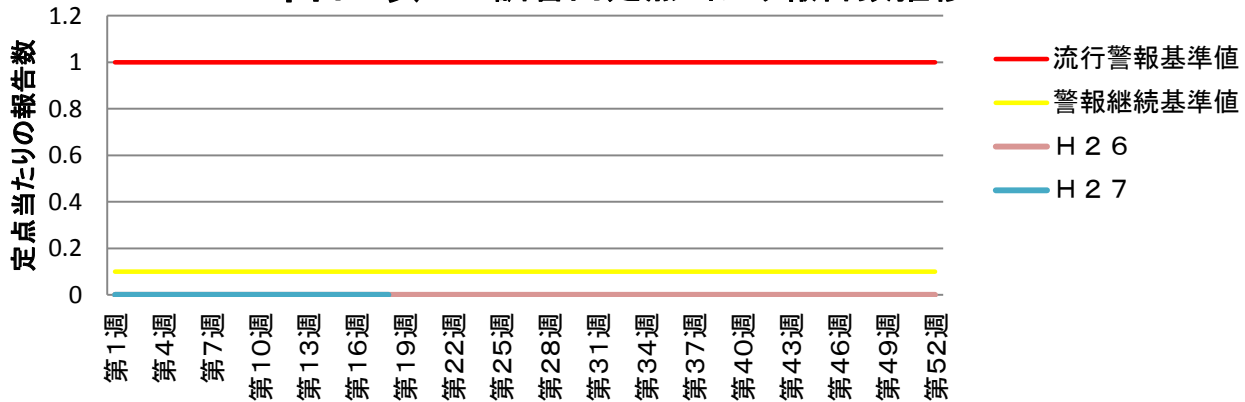
### 伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



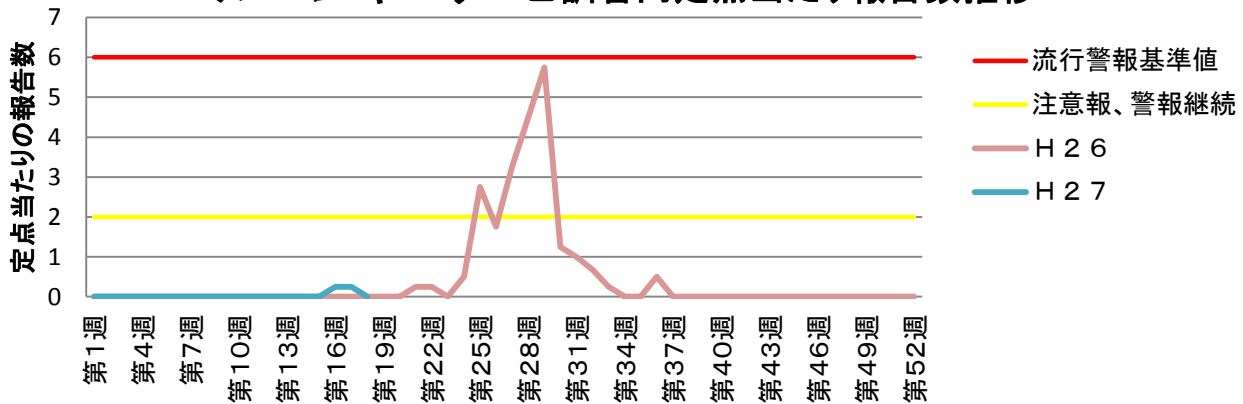
### 突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



### ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

